

令和5年度 第2回旭川市図書館協議会会議録

■日時 令和5年12月20日(水) 午後1時30分から2時50分

■場所 旭川市中央図書館 2階 研修室

■出席者(敬称略)

委員長 林 真千子 副委員長 平泉 美智子
委員 五十嵐 憲子, 今井 健晴, 上森 伸子, 江口 いづみ,
加藤 宏明, 駒木根 邦康, 高橋 菜津子

■図書館

佐藤社会教育部長
西野中央図書館長, 岳中央図書館副館長, 千葉事務係長, 岡本奉仕係主査,
真鳥事務係主査

■次第

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 挨拶
- 4 委員長・副委員長選出
- 5 議 事
 - (1) 令和5年度事業実施状況について
 - (2) 第25回図書館まつり実施報告について
 - (3) 令和6年度事業計画(予算要求案)について
 - (4) その他
- 6 閉 会

■提出資料

資料1-1 令和5年度事業実施状況
資料1-2 事業活動内訳
資料2-1 第25回図書館まつりチラシ
資料2-2 第25回図書館まつり各行事参加人数
資料2-3 第25回図書館まつりアンケート集計
資料3 令和6年度事業計画(当初予算要求案)
参考資料1 図書館職員名簿
参考資料2 図書館協議会委員名簿
当日配付資料 学校司書の役割について

■会議の公開・非公開 全て公開

■傍聴者 なし

■協議内容(要約)

議事に入る前に委員長・副委員長を選出し、委員長を林委員、副委員長を平泉委員に決定した。

(1) 令和5年度事業実施状況について

(事務局)

資料1-1及び資料1-2から、令和5年度事業ごとの予算執行状況及び事業実施状況を報告。

(委員)

学校における読書活動推進に携わっていた立場から、学校図書館への支援については、様々な取組が行われているので、実施事業のさらなるPRと充実が必要と考える。

具体的には学校図書館への団体貸出や資料情報の提供などがあり、実施に際しては図書館が核となり、地域、各種ボランティア団体等の連携によって効果が上がっている。旭川市教育研究会学校図書館部では、子ども達が読書に興味・関心を持つための様々な取組を行っており、ノウハウも持っていることから連携事業を増やすよう検討してはどうか？

また、以前に図書館で野菜づくり講演会に参加し、大変勉強となった。こうした生活に役立つ知識や文化について市民が学ぶ場を設けることも重要なことと考える。

最後に、図書館で働く会計年度任用職員については報酬等、十分な待遇が与えられているか？施設と本だけではなく、本と利用者をつなぐ専門的な知識を持つ職員の存在が図書館には不可欠であり、現場で活躍している会計年度任用職員の方々が安心して働ける環境の確保が必要と考える。

(事務局)

学校図書館との連携については、旭川市子ども読書活動推進計画においても重要な柱として位置付けており、様々な団体との連携強化や積極的な情報発信を行っていきます。

また、講演会、展示会ほか様々な手法で、住民と文化をつなぐ活動を続けていきます。

会計年度任用職員の待遇については、専門性を持つ職員の重要性はご指摘のとおりと認識しており、人事院勧告に基づく適切な報酬や勤務態勢、各種研修等をとおしたスキルアップなどについても心がけていきます。

(委員)

今年度の電子書籍購入実績が資料からは読み取れない。紙書籍と電子書籍との購入割合の考え方についても説明して欲しい。

また、旭川叢書などを電子化し、子ども達も含めて広く旭川というまちを知る資料を公開して行くべきでは？

(事務局)

資料は10月末現在の数字であり、この時点で電子書籍を購入していなかったため、記載がありませんが、現在240タイトルの購入手続きを進めており、近日中に公開可能となります。また、紙書籍と電子書籍の収集、提供はどちらも主要な図書館サービスと捉えており、バランスのとれた蔵書構成となるよう、予算配分を行っております。

旭川叢書については最新刊の刊行準備中であり、広く利用していただくためにどのような方法が効果的か検討していきます。

(委員)

図書資料整備費は予算が年々減ってきている。複数購入しているベストセラー本の購入冊数を控え、その分を長期的な視点から必要とされる資料の購入に充てるといった考え方もあるかと思うが、どうか？

(事務局)

以前は、文学賞受賞作などについて中央図書館で複数冊を購入していた時期もありましたが、近年では各館1冊の購入となっています。市民に親しまれる図書館として求められる資料を最低限そろえつつ、ご指摘のとおり長期的な視点に立った蔵書構成を構築できるような選書を行っていきます。

(2) 第25回図書館まつり実施報告について

- ・事務局説明後、質問無し。

(3) 令和6年度事業計画（予算要求案）について

(委員)

電子書籍購入費は経常費、図書資料整備費に計上されているのか？

(事務局)

図書資料整備費に計上されています。

(委員)

30周年記念事業について現段階でどのような内容を考えているか？

(事務局)

30周年記念事業については、記念講演会と関連する特別企画展示のほか、図書館の歴史を振り返り、あらためて図書館に親しみをもってもらえる各種事業を展開してく予定です。

(委員)

電子書籍サービスについて、図書館管理費、図書資料整備費ともに計上されていて分かりづらい。どのような違いがあるのか？

(事務局)

毎月の支払いが必要である電子図書館システム使用料は図書館管理費に、随時必要な電子書籍を購入する経費は図書資料整備費と支出の性質ごとに分けて計上しています。

ご指摘のとおり、お示しする資料については次回以降、分かりやすい内容を心がけます。

(4) その他

(委員長)

議事のほか、日頃の図書館利用で感じていること、疑問に思うこと、提言等がありましたらご発言ください。

(委員)

市内の各種イベントのチラシ・ポスターについては、教育委員会の後援がないものは設置できないのか？「図書館の自由」を掲げる図書館では教育委員会後援に限定せず、多様な情報を周知すべきと考えるが。

(事務局)

チラシ・ポスターについては、教育委員会の後援を得ているものは優先して設置しておりますが、必須ではありません。掲示スペースの状況を見ながら、可能な範囲で設置しております。

(委員)

雨天時などにたくさんの本をそのまま借りていく利用者が見られ、本が傷まないか気になってしまう。他の自治体図書館では、壁に「本は袋を持参して入れてください」と掲示があり、借りた本を入れるための紙袋を配置している事例もあった。利用者が本を大事に利用する、そうした意識を、自然に持てる工夫があれば良いと考える。

(事務局)

本を大事に扱っていただくことの啓発は重要なことと認識しています。

旭川市では、利用者から寄付頂いた紙袋を必要な方にお渡ししていますが、そのほか、様々な方法で工夫を行っていきたいと考えています。

(委員)

以前勤務していた地域と比べ図書館の規模も大きく、今回の会議に初参加して様々な事業が実施されていることを実感できた。

(委員)

日頃、職員が一生懸命努力している姿を見ており、子供たちにも図書館員の働きを伝えていきたい。

(委員)

来年度予算要求を行っているフリーWiFiについては、ボランティア活動にも役立つので、是非実現していただきたい。

(委員)

長く海外で暮らしていたため、中央図書館で英字新聞を閲覧できるのは大変助かっている。可能であればタイムス、エコノミスト等、代表的な英字週刊誌についても所蔵を検討いただきたい。

(委員長)

委員から提供のあった「学校司書の役割について」を拝見した。学校現場では司書の方々が様々な工夫によって子どもたちと本をつなぐ活動を行っており、「人」の重要性を再認識した。